

看護師20年・3人の子育てお母さん

# 藤田りょうこ

都政・医療福祉対策室長 事務所ニュース



No. 23 2017年 2月 2日

## 都の17年度予算案

東京都が1月25日発表した2017年度予算案（一般会計6兆9540億円）は、不要不急の大型予算を推進する一方で、福祉や教育などの施策で前進する内容です。共産党都議団は都民施策のいっそうの充実とともに、不要不急の大型開発の見直しを求めています。

## 福祉や教育は前進、一方で大型開発推進

### 藤田りょうこコメント

### 前進面について

保育園の待機児解消目標を来年度1万8000人、4年間で7万人としたこと、なかでも保育士の給与を一人当たり2万円相当引き上げることが、共産党が求めてきた方向であり、重要な前進です。教育では、都立高校生に対する給付型奨学金が創設されます。また舛添知事辞任の発端となっ



朝の駅頭に立つ（1日六郷土手）

### 改善すべき問題として

た知事の海外出張費が今年度比8割削減されました。国保料の負担増などに対する都民を守る対策がありません。また特養ホームの待機者が4万人も残されているにも関わらず、整備費が減額されるなど高齢者対策が不十分です。住民の強い反対がある不要不急の幹線道路計画は継続されて

## 国保料値上げ案示される！

東京23区でつくる特別区長会は国保料を4月から1人あたり年7252円もの値上げ案をまとめたことがわかりました。今後、3月にかけて、各区で区長の諮問を受けて運営協議会を開き区議会であ

り、こうした大型開発の抜本の見直しが必要です。藤田りょうこは、共産党都議団とともに都政改革とさらなる都民施策の充実のため全力をあげます。例案を議決することになります。藤田りょうこ都政・医療福祉対策室長は、昨年12月12日、都議団らとともに、特別区長会に対し、国保料の引き下げを求めています。（本ニュースNo.18既報）

## 太竹地域新春の集い大盛況



1月28日、蒲田西地域連合後援会の「新春のつどい」が池上会館で行われ、110人以上が参加しました。藤田りょうこ室長が、看護師20年の経験を活かし、かち佳代子都議会議員の後継者として奮闘する決意を語りました。



〒144-0051 大田区西蒲田6-34-7 ☎3736-1494 fax3735-4522  
URL <http://r-fujita.jcp-ota.jp/> E-mail [r-fujita@jcp-ota.jp](mailto:r-fujita@jcp-ota.jp)  
Twitter @ryokofujitajcp Facebook @ryoko.fujita.jcp

# 藤田りょうこさんを何としても都政へ



## 都民本位の都政実現のために

東京医労連南部医療支部執行委員長  
大田区労働組合連合議長

金子菊代

藤田りょうこさんは看護師20年の「ママさん・ナース」です。家庭では3人の男子のお母さんです。ランニングは日常普通に走り込んでいます。りょうこさんは労働組合の活動を通して政治、働く者の権利を学んできました。「おかしいことはおかしいとはつきりものを言う女闘士」です。

### 働く者の代表として

また私たちが働く環境は、多くの職場で長時間労働によって、健康を害して過労死や過労自死、そして精神疾患が多発しています。

働く者の代表として、とにかく、安心して暮らせる社会を藤田りょうこさんとともに作っていききたいと思います。

### ナースの勤、ママの勤

藤田りょうこさんは「主婦の勤・ナースの勤、ママの勤」と果敢な行動力で都民本位の都政を実現できるひとです。知性と若さで都民のハートを驚かすしちやいますよー！

皆さん、必ず都政に送りだしてください、応援をお願いします。



金子菊代さん（左）と（2016年11月写す）

## 《主な駅頭宣伝》

- ※雨天中止または変更の場合あり
- 朝の駅頭** 7時15分～8時
  - 3日（金）長原駅
  - 6日（月）洗足池駅
  - 7日（火）雑色駅
  - 8日（水）武蔵新田駅
  - 夕方の駅頭** 17時～18時
  - 3日（金）JR蒲田西口



大竹地域新春の集いで訴える藤田室長（1月28日）

## 藤田りょうこ成長記 ②③

### 全力疾走20代編 藤田りょうこ



原爆ドーム前で（右が私）

### 患者とともに たたかう看護師へ

辛い臨床実習が終わると次は国家試験の勉強に明け暮れる毎日になりました。また、就職する病院も決めなければいけません。高校生から看護体験などで大田病院にお世話になっていましたが、

学校の先生は実習先の病院を勧めていました。当

### 晴れて社会人に

4月には大田病院に就職。月末に国家試験にも合格し、晴れて、社会人になりました。

大田病院は患者さんだけでなく職員との距離も近く、5月には東京民医連共済主催の運動会に、8月には原水爆禁止世界大会に参加し、横のつながりも増えました。

（22歳）